

進化する感染症対策の今

今年5月にも新型コロナウイルスは「コロナ2019」と改称され、現状の2類相当から季節性インフルエンザと同等の5類へ引き下げられる。しかしまだウイルス感染の脅威が完全に消え去ったわけではない。「自分の身は自分で守る」そのための最新感染症対策を探った。

5類へ引き下げも、自己責任の負担は増大!

約3年続いたコロナ禍も転換期を迎えようとしている。政府は5月8日から新型コロナウイルス感染症を行動制限等のある感染法上の2類から季節性インフルエンザと同等の5類に引き下げることを決定。マスク着用は個人の判断に委ねる

「ノーマスク時代」の感染対策 「自衛」のカギは「空間除菌」

大空間に対応可能で注目! 次亜塩素酸噴霧の除菌効果

今さらだが、ウイルスの感染経路には「接触感染」(飛沫感染)と「空気感染」がある。接触感染は手指の消毒、飛沫感染はマスクの着用である程度予防できる。問題は空気感染だ。感染者の咳やくしゃみでしぶき(飛沫)となって排出され

との方針を示した。これによりやくコロナ禍から解放される、と手放しで喜べる国民はほとんどいないだろう。アメリカでは新たな変異株「XBB:1.5」も発生。日本でも拡大傾向にある。ワクチン接種も含め、これからは「自己責任」でリスクに備えなければならぬ。新たな局面に突入したといえるだろう。

た病原体が極微細な「飛沫核」となって空間を漂い、それを吸い込むことで感染するものでエアロゾル感染も似たような現象だ。「ノーマスク」時代に突入し、ある意味「無防備」な環境下でいかに感染リスクを回避できるか、カギとなるのは「空間除菌」だ。人が活動する空間そのものから菌やウイルスを除去できれば

ノーマスクでも、安心して生活できる。そこで再び注目を集めているのが次亜塩素酸である。次亜塩素酸は、ウイルスや菌の細胞膜を突破し細胞内部へ侵入して直接菌を無効化する力があり古くから水道水やプールの除菌にも使用されてきた。一時期、空間噴霧が危険との風評もあったが、昨年10月に厚生省も空間噴霧を否定しないとの正式な通達を出している。現在、その特性を活かし、大空間を迅速に除菌する高性能の機器が誕生。また家庭用に安価で備蓄可能な次亜塩素酸水の生成パウダーが開発されコンパクトな噴霧器も発売され話題だ。規制緩和が進む中「自分の身は自分で守らなければならぬ」状況で「空間除菌」のニーズはますます高まっていくだろう。

ウイルス感染症対策のみならず未知のウイルスに備えるためにも、最新技術搭載の製品に期待したい。

次ページから
進化する感染症対策製品を
詳しくご紹介!

※新型コロナウイルス感染症の予防を保証するものではありません。

空間感染対策に次亜塩素酸水を

■空気感染対策に次亜塩素酸水を
一昨年5月に米国CDCが新型「コロナ」ウイルスの主な感染源は飛沫や接触感染ではなく空気感染であると発表し、日本では昨年3月末に国立感染症研究所がこの事実を認めました。以来感染の波が収まらないのは閉鎖された空間や窓のない部屋での空気感染の可能性が高いことは否定できません。20年6月に政府が新型「コロナ」ウイルスの不活化に効果があると発表した次亜塩素酸水は一部報道機関の誤報と誤った通達で空間噴霧が危険で効果が無いかのような風評が広まりましたが、21年11月にはポスターや通達も修正され22年10月には厚生大臣が改めてその活用を認め、厚生省は全国自治体、保健所に空間噴霧を否定していないことを再通達しました。現在、窓の無い閉鎖された空間を除菌するには空気清浄機や紫外線などいくつかの方法がありますが、室内を次亜塩素酸水の気化でブルー室内のような除菌空間を作るのが有効なことが多くの研究で証明されています。海外でも多くの国で活用されていて昨年の北京五輪の感染対策でも空間噴霧の様子が世界中のメディアに注目されました。

■特許技術のパウダータイプの登場
日本で発明され世界で活躍している次亜塩素酸水に高純度の生成パウダーが開発され、今年1月に製法特許が発効されました。特許第7206459号。パウダータイプにする事で長期間の保管を可能とし「メーカー保証期間6年間」軽く少量で大量の次亜塩素酸水が生成できるとあって自治体、避難所や学校、保育園、飲食店でも採用されています。1リットルの水道水に少量のクリアランスαを溶かすだけで除菌効果の高い次亜塩素酸水がいつでも作れます。そのコストパフォーマンスは1リットル当たり20ppmで十数円から100ppmで百円程度(メーカー希望価格の場合)と破格。

特別キャンペーン

(一社)次亜塩素酸水溶液普及促進会議認定製品



50PPMで約300ℓ相当
高純度次亜塩素酸水溶液
(菌撃生成パウダー)クリアランスα
標準価格(税込)19,800円

68%引き

限定200セット 9,800円(税込)

限定200セット 19,800円(税込)

お問い合わせ
株式会社あかりみらい
akarimirai

0120-760-814
フリーダイヤル受付(平日9時~17時30分)

ホームページはこちら
あかりみらい 検索

【札幌本社】〒001-0011 北海道札幌市北区北11条西2-17 セントラル札幌ビル4F
【東京本社】〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20F
【大阪支社】〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー18階
【沖縄支社】〒900-0033 沖縄県那覇市久米2-3-15 COI那覇ビル5階